

事務事業名		市税還付金事務			会計		一般会計					
					事業種別		経常		開始		19 終了 28	
課等名		納税課		係等名								
基本計画上の位置づけ		政策 9		市民と共に進める行政経営								
		施策 93		良質な行政サービスの提供								
目的	対象(誰・何を)	市税の過誤納付金			対象指標	指標名及び単位			24年度数値			
	意図(どういう状態にするか)	遅滞なく還付する				市税の過誤納付金・千円			51976			
	向上させたい上位施策の成果指標	市役所が提供するサービスに満足している市民の割合(%)										
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)			
	成果指標	還付した金額の割合・%			100	100	100	100				
	定性目標											
事業概要												
決められた税額より多く納めたり、誤って納めてしまった市税を遅れることなく正確に納税者に還付する。												
24年度事業内容	事業内容				名称				活動指標			
	平成24年度以前に収納した市税等の過誤納分を還付する。				還付金額・千円				51976			
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足						
事業費計(千円)①		67,222	60,000	51,976	30,000							
国庫支出金												
県支出金												
起債												
その他												
一般財源		67,222	60,000	51,976	30,000							
人件費計(千円)②		21,456		21,456								
正規職員所要時間		6,000		6,000								
臨時職員所要時間												
総事業費①+②		88,678	60,000	73,432	30,000							
事業内容・目標達成状況の振り返り		遅滞なく還付することができた。										
改革改善の考え方	①問題点	経済状況などにより還付金額が大きく変動するため想定がむずかしい。										
	②改革提案	前年度以前の状況を分析して検討する。										